

目 次

・ 総括研究報告書	
1. 被災地のアルコール関連問題・嗜癖行動に関する研究
研究代表者 松下 幸生(国立病院機構久里浜医療センター)	
・ 分担研究報告書	
2. アルコール関連問題・嗜癖行動の実態調査
松下 幸生(国立病院機構久里浜医療センター)	
3. 被災地(岩手、宮城)におけるアルコール関連問題、嗜癖行動に関する調査 被災地における2014年調査の結果と2012年調査との比較
尾崎 米厚(鳥取大学医学部環境予防医学分野)	
4. 被災地のアルコール問題の調査と介入に関する研究
村上 優(国立病院機構榊原病院)	
5. 多量飲酒者への介入調査
杠 岳文(国立病院機構肥前精神医療センター)	
6. 被災地でのアルコール関連問題に対する支援活動の報告、 並びに支援活動の効果に関する研究
石川 達(医療法人東北会東北会病院)	
7. 宮城県石巻市におけるアルコール使用障害をもつものの 支援に関する介入調査研究
長 徹二(三重県立こころの医療センター)	
・ 研究成果の刊行に関する一覧表
・ 巻末資料